

60年の歴史を刻む

北海自衛太鼓創部60周年記念演奏会

2/22

2月22日、市民会館で北海自衛太鼓創部60周年記念演奏会（陸上自衛隊幌別駐屯地・北海自衛太鼓後援会主催）が開催されました。

当日は、一番手に幌別中学校吹奏楽部が、続いて計5団体の太鼓チームが演奏し、トリをつとめた北海自衛太鼓は3曲を披露。息の合った掛け声と迫力ある演奏で観客を魅了し、盛り上がった会場は熱気に包まれていました。また、最後には出演した全団体による合同演奏も行われ、大きな拍手と共に創部60周年を祝う演奏会は幕を閉じました。



▲迫力ある演奏をする北海自衛太鼓



▲協定締結式の様子

資源循環型社会の実現に向けて ペットボトルリサイクルに関する協定を締結

2/12

2月12日、市と白老町は、アサヒ飲料(株)、ジャパンテック(株)、ペットリファインテック(株)と『ペットボトルの水平リサイクルの実施に関する協定』を締結しました。ペットボトル水平リサイクルとは、食品用途の使用済みペットボトルを再び食品用途のペットボトルとして再生するリサイクルで、リンクルセンターに集められた登別市と白老町のペットボトルは、メカニカルリサイクルとケミカルリサイクルという2つの手法を組み合わせ、それぞれの長所を生かした効率的な方法で再資源化が図られることとなります。

雪と笑顔あふれる冬まつり カルルス温泉冬まつり

3/7

3月7日、カルルス温泉サンライバスキー場でカルルス温泉冬まつり（同まつり実行委員会主催）が開催されました。

当日は、大雪のなかの開催となりましたが、多くの家族連れが参加。「雪中みかん拾い」からまつりが始まり、その後、雪玉を的に投げ入れる『ストライクワン』や、雪上でゴルフを行う『ホールインワン』など、家族で楽しめる各イベントが行われました。午後からは子どもたちと湯鬼神が綱引きを行い、勝敗を巡って白熱した戦いが繰り広げられ、会場は歓声と笑顔で溢れていました。



▲綱を引きあう湯鬼神と子どもたち



▲北風さんから走り方を学ぶ子どもたち

足が速くなりたい！ 走り方教室

2/21

2月21日、総合体育館で『走り方教室』（登別市文化・スポーツ振興財団主催）が開催されました。

講師には、陸上女子400メートル日本記録保持者の北風沙織さんを招き、地元の小中学生約30人が参加。小学生の部では、鬼ごっこやけんけんぱなど、遊びを取り入れたトレーニングを中心に指導が行われ、子どもたちは楽しみながら走るコツを学びました。教室の最後、北風さんは「家や学校でたくさん縄跳びをすると良い。楽しみながらスポーツをしてほしい」と子どもたちに呼びかけていました。